



若竹だより



運営基本理念

報四恩

父母の恩・社会の恩

郷土の恩・大自然の恩

- 【私たちの願い】 ①よろこんで与える人間となろう ②いのちを大切にする人間となろう
③こころ静かに考える人間となろう ④使命に生きる人間となろう ⑤規律ある幸せ喜ぶ人間となろう

法人の社会貢献事業 ①四国八十八ヵ所巡礼者無料宿泊&お接待 ②講演会・シンポジウム等

【巻頭言】

子どもたちの声から

園長 宮竹 恒

6月を振り返ると、子どもたちの声を聞きながら、一緒に新しいことにチャレンジをしてきた一か月であったと思います。

「夏祭りでダンスをしたい」と言う子どもの声からダンス練習が始まりました。熱心にダンスの練習に励む子どもの姿を見ると、自分の希望が叶うことが大きなエネルギーを生むことが分かりました。

子どもたちの声は、新しいことに対してだけ向けられるのではありません。これまでの取り組みを考えさせられる事もあります。

学園では、毎月「買い物学習」としてイオンモール高松で子どもたちが小遣いを持って買い物をしています。これまで学園ジャージを着て買い物を行っていたが、今月より私服で行うようにしました。「何故、ジャージなの？好きな服が着たい」という以前からあった子どもの素朴な声に応えた一日でした。

子どもの声を聞きながら、「買い物学習」の有り方も見直す時期にきていると考えています。新しいことだけではなく、学園で当たり前になっていた行事や生活の些細なことの中に子どもの声が生かされていくことが、実は一番大切なことかもしれません。子どもたちが「自分の声を大事にされている」「自分が大事にされている」と感じられるよう一緒にチャレンジを続けたいと思います。 —了—

お接待/子どももおもてなし処

6月19日に白峯寺から根香寺に向かうお遍路さんの接待を行いました。遍路小屋で休憩している人に、「お遍路さんお疲れ様です。お接待です。お菓子とハーブティーをどうぞ、頑張って下さい。」と緊張しながら子ども達が声を掛けると、「ありがとう。」とお遍路さんが言葉を返してくれました。お遍路さんの『ありがとう』の言葉で子ども達の緊張もとけ次第に笑顔になっていくのが分かりました。

ソフトバレー



6月22日、スポーツ交流大会がありました。中学生が、ソフトバレーボールに出場し、

恵愛学園や亀山学園のチームと試合を行いました。なかなか練習できない中迎えた試合では、終盤追い上げを見せ、見事3位に輝きました。また、敢闘賞をいただいた子どももいました。それぞれ協力し合って勝つ達成感が味わえた試合だったと思います。

青峰・若竹学級だより

修学旅行・校外学習

6月6・7日に中学3年生と小学6年生は京都大阪方面に修学旅行に行ってきました



た。インスタントラーメン発明記念館、東映太秦映画村、金閣寺、伏見稲荷大社、京都水族館を見学

し、生八つ橋作りやオリジナルカップヌードル作りなどを体験しました。ホテル近くにあった京都御所を



散歩するなど、京都ならではの景色も堪能し、大満足の旅行となりました。

2日間、集合時刻を守って、友だちと仲良くきちんとした集団行動がとれました。この経験をこれからの学校生活に生かしていきたいです。

修学旅行に参加していない児童・生徒は、7日に大島青松園に校外学習に行きました。

事前に「ハンセン病」について学習し、各々



に「バリアフリーの工夫」「入所者の方々の思いや願い」「差別の実態」など詳しく調べた

いテーマを決めてから校外学習に行きました。施設や展示物を見ながら気になったことをメモしたり、施設の方に質問したりしてとても意欲的に学ぶことができました。最後に、大島の浜辺で貝殻を拾ったり、水切りをしたりしてみんな思い思いに元気いっぱい遊びました。



校外学習で学んだことは、ポスターにまとめて夏祭りのときに掲示していただく予定です。

若竹学級花壇完成！

遍路小屋の片隅に「お遍路さんの癒しになればいいな」という思いを込めて、若竹学級の花壇を作りました。今まで花を植えていただけだったので、周りの植物に隠れてしまいがちで

したが、看板をつけるとぱっと目を引くすてきな花壇になりました。看板は図工の時間に子どもたちが1文字



ずつ担当を決めて一生懸命作りました。暑くなるので、水やりや草抜きを頑張って、たくさんの方に見てもらいたいです。

診断テスト&期末テスト★

中学3年生の第1回学習の診断、中学生の期末テストなど6月は試験が続きました。1年生は初めての9教科に苦労しながらも、最後まで集中して取り組みました。みんな日頃の勉強の成果を発揮できました。

ダンス始めました。

以前から子どもからダンスを習いたいと希望がでていました。

今回は、亀山学園のダンスの先生を紹介してもらい、夏祭りのステージで踊る事を目的に練習を始めました。

希望者を募り、男女各4人が集まりました。ダンスではチームワークが欠かせません。子ども達も、その部分は意識して、ダンスの構成や曲などを、お互いの気持ちを考えながら話し合う事が出来ていました。

ダンスの練習では、みんな初めてなので徐々に難易度を上げていく段階です。

1ヶ月の短い期間ですが、どこまで上手になるのか楽しみです。

チーズドック作りしました。



夏祭りの準備を進めていく中で、子ども達から「チーズホットドッグ」の出店をしないと要望が挙がりました。テレビ等で情報を得て自分たちも食べてみたいという気持ちもあったようです。しかし、残念ながら検討した結果コスト面等から出店は見送りになりました。そこでチーズドッグを全員で作ることにしました。

切って、混ぜて、こねて頑張って作りました。思ったよりチーズが伸びませんでした。かわりの争奪じゃんけん大会には全員が参加しました。これからも、子どもの要望を出来るだけ叶えられるように、子どもの声に耳を傾けていこうと思いました。

切って、混ぜて、こねて頑張って作りました。思ったよりチーズが伸びませんでした。かわりの争奪じゃんけん大会には全員が参加しました。これからも、子どもの要望を出来るだけ叶えられるように、子どもの声に耳を傾けていこうと思いました。



また要望通り進めない時もその理由を説明し代案を提供していこうと思いました。

とったぞ-----!



さらスポーツクラブ主催の地引網体験に6月15日小学生5名参加しました。前日より悪天候の天気情報で開催も危ぶまれたのですが、やや強風と小雨でしたが無事、開催されました。

ボランティアの皆さんと子どもたちで力を合わせて網を引きました。取れた魚の量は近年にない大量で、大きな黒鯛やた



こも収穫出来ました。コミュニティセンターに戻ってから、ボランティアの方に魚の捌き方を教えて頂きました。魚が嫌いな子どもも、準備された料理を残さず食べていました。たこの刺身は醤油を付けなくても美味しかったです。子どもたちに大変貴重な体験をさせて頂いた、さらスポーツクラブ様、ボランティアの方々に感謝しています。

【ご寄附】 ありがとうございます 美味しくいただきました。

㈱カンショク 様 岩とうふ
ふろんていあ佐藤雅一 様 レタス
匿名 そうめん

社会福祉法人四恩の里決算報告

平成30年度 事業活動収支計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日（単位：円）

勘定科目	決算額
児童福祉事業収益	370,490,585
経常経費寄附金収益	2,231,831
その他の収益	646,000
サービス活動収益計①	373,368,416
人件費	228,951,033
事業費	57,946,983
事務費	34,904,830
減価償却費	37,557,749
国庫補助金等特別積立金取崩額	-18,593,373
サービス活動費用計②	340,767,222
サービス活動増減差額③(①-②)	32,601,194
サービス活動外収益計④	4,129,861
サービス活動外費用計⑤	3,452,926
サービス活動外増減差額⑥(④-⑤)	676,935
経常増減差額⑦(③+⑥)	33,278,129
特別収益計⑧	22,439,670
特別費用計⑨	19,107,453
特別増減差額⑩(⑧-⑨)	3,332,217
当期活動増減差額合計⑪(⑦+⑩)	36,610,346
前期繰越活動増減差額⑫	401,663,498
当期末繰越活動増減差額⑬(⑪+⑫)	438,273,844
基本金取崩額⑭	0
その他の積立金取崩額⑮	35,895,785
その他の積立金積立額⑯	41,000,000
次期繰越活動収支差額⑰(⑬+⑭+⑮-⑯)	433,169,629

平成30年度 貸借対照表

平成31年3月31日現在（単位：円）

資産の部	
流動資産	126,845,205
基本財産	965,762,605
その他の固定資産	210,716,232
資産の部計	1,303,324,042
負債の部	
流動負債	61,526,286
固定負債	36,546,156
負債の部計	98,072,442
純資産の部	
基本金	114,373,888
国庫補助金等特別積立金	499,705,800
その他の積立金	158,002,283
次期繰越活動収支差額	433,169,629
純資産の部計	1,205,251,600
負債及び純資産の部合計	1,303,324,042

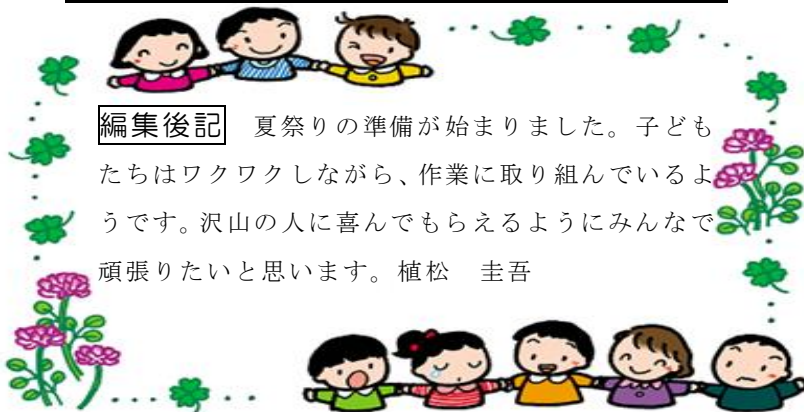
6月行事

4日	すわらじ観劇	16日	太鼓練習
6～7日	修学旅行	21日	買物学習
7日	遠足	22日	図書館
8日	図書館	23日	食育
15日	地引網体験	25日	環境整備

在籍人数

令和元年7月1日現在

区分		県内 (人)	県外 (人)	合計 (人)
男子	小学生	6	0	6
	中学生	5	0	5
	計	11	0	11
女子	小学生	3	0	3
	中学生	4	1	5
	計	7	1	8
合計		18	1	19



編集後記 夏祭りの準備が始まりました。子どもたちはワクワクしながら、作業に取り組んでいるようです。沢山の人に喜んでもらえるようにみんなで頑張りたいと思います。植松 圭吾

第304発行

〒761-8004 香川県高松市中山町 1501-192

T E L 087-882-1000 F A X 087-882-1160

ホームページ <http://4on.or.jp>

Eメール wakatake@4on.or.jp

編集兼発行者 若竹学園 編集委員

発行責任者 宮竹 恒